

空気の熱で、 CO₂を半分に。

ヒートポンプ技術は、空気の熱を上手に活用しています。



日本が誇る革新技術、「ヒートポンプ」を世界の空調・給湯へ。

地球温暖化を防ぐためには、CO₂排出量を大幅に削減することが必要です。CO₂を出さない原子力や高効率な火力などをバランス良く組み合わせた電源のベストミックスによる環境性に優れた「電力会社の電気」と、高効率な「ヒートポンプ」を組み合わせ上手に使うことで、燃焼式に比べてCO₂排出量を半減することができます。

●ヒートポンプのCO₂削減ポテンシャル

国内の冷暖房や給湯、100℃未満の加温・乾燥などをすべてヒートポンプで代替した場合



ヒートポンプ導入による削減効果は国内CO₂排出量の10%に達します。

出典：(財)ヒートポンプ・蓄熱センター試算

欧州では「空気の熱」を再生可能エネルギーとして定義

「再生可能エネルギー推進に関するEU指令(2009.4.6)」において、一定効率以上のヒートポンプにより利用した空気熱、地中熱、河川水熱、海水熱を再生可能エネルギーと定義しました。